


# Artistic Digitizer の 初期設定

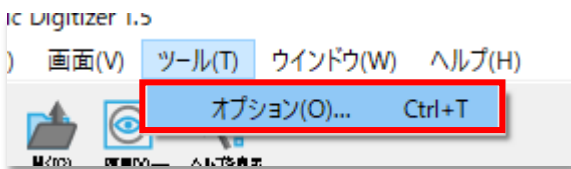
## ◆ 初期設定

### ◇ はじめに

言語設定が英語になっている場合は、『よくあるお問い合わせ』内[【言語設定について】](#)をご参照ください。  
 [リンクになっています](#)

### ① 設定画面を開く

OS別、設定画面の開き方です。



#### ・Windowsの場合

- 1) アーティスティックデジタイザーを起動して、メニューバーの中から【ツール】を選択する。
- 2) 【オプション】を選択する。



#### ・Macの場合

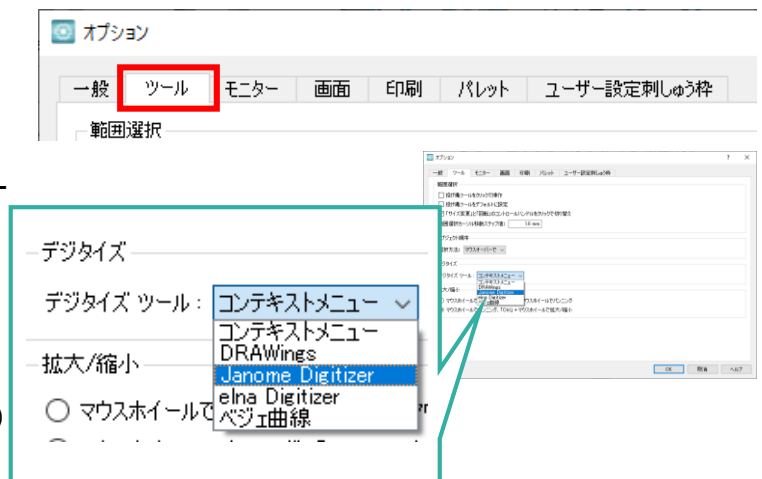
- 1) アーティスティックデジタイザーを起動して、メニューバーの中から【Artistic】を選択する。
- 2) 【Preferences】を選択する。

### ② 環境設定を行う

#### ・デジタイズツールの設定

- 1) オプションのタブの中から、【ツール】を選択する。
- 2) 『デジタイズ』の項目のメニューを【V】で開き、お好みのデジタイズツールを選択する。  
(デジタイズツールの説明は P5: [各デジタイズツールについて](#))

 [リンクになっています](#)



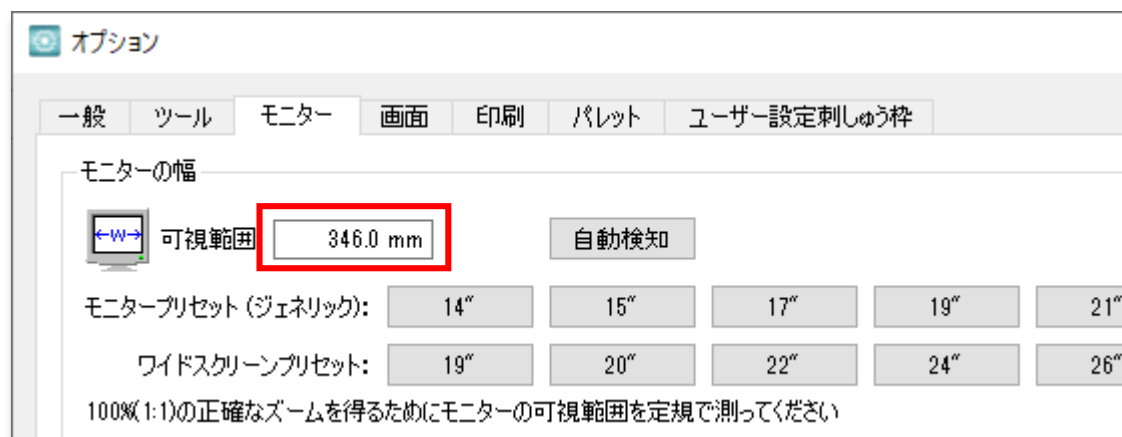
## ③モニターのサイズを登録する

### ・モニターの設定

1) オプションのタブの中から、  
【モニター】を選択する。



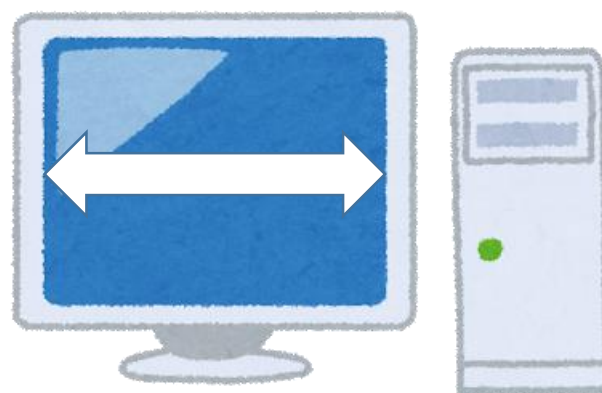
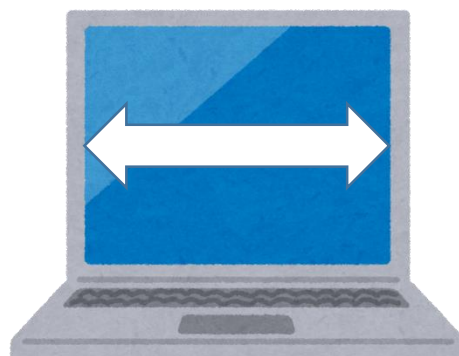
2) 可視範囲の記入欄にモニターのサイズを入力する。(※半角入力)



### ◇モニターの可視範囲とは...

モニターの可視範囲とは、お使いのパソコンの  
モニターの内、実際に情報を表示している液晶  
の横幅のサイズです。

フレームは含まないので注意してください。



こちらの設定を正しく行くと、100%表示のサイズ  
が実寸サイズになります。

## ④UI(ユーザーインターフェース)を調整する

### ・画面の設定

1) オプションのタブの中から、**【画面】**を選択する。



2) 『ツールバー』の、アイコンサイズをお好みで調整する。

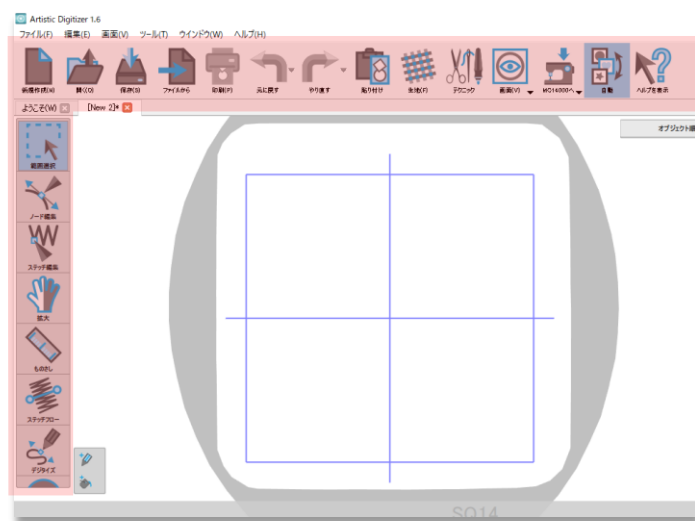


変更されるのは、

右図赤色箇所のサイズ。

使用するパソコンによって限界サイズは異なる。

(画面が小さめのパソコンでアイコンサイズを大きくしすぎると、画面に収まらず操作が難しくなる)



2) 『UISケール』の、フォントサイズとコントロールサイズをお好みで調整する。



使用するパソコンによって限界サイズは異なる。

(画面が小さめのパソコンでアイコンサイズを大きくしすぎると、画面に収まらず操作が難しくなる)

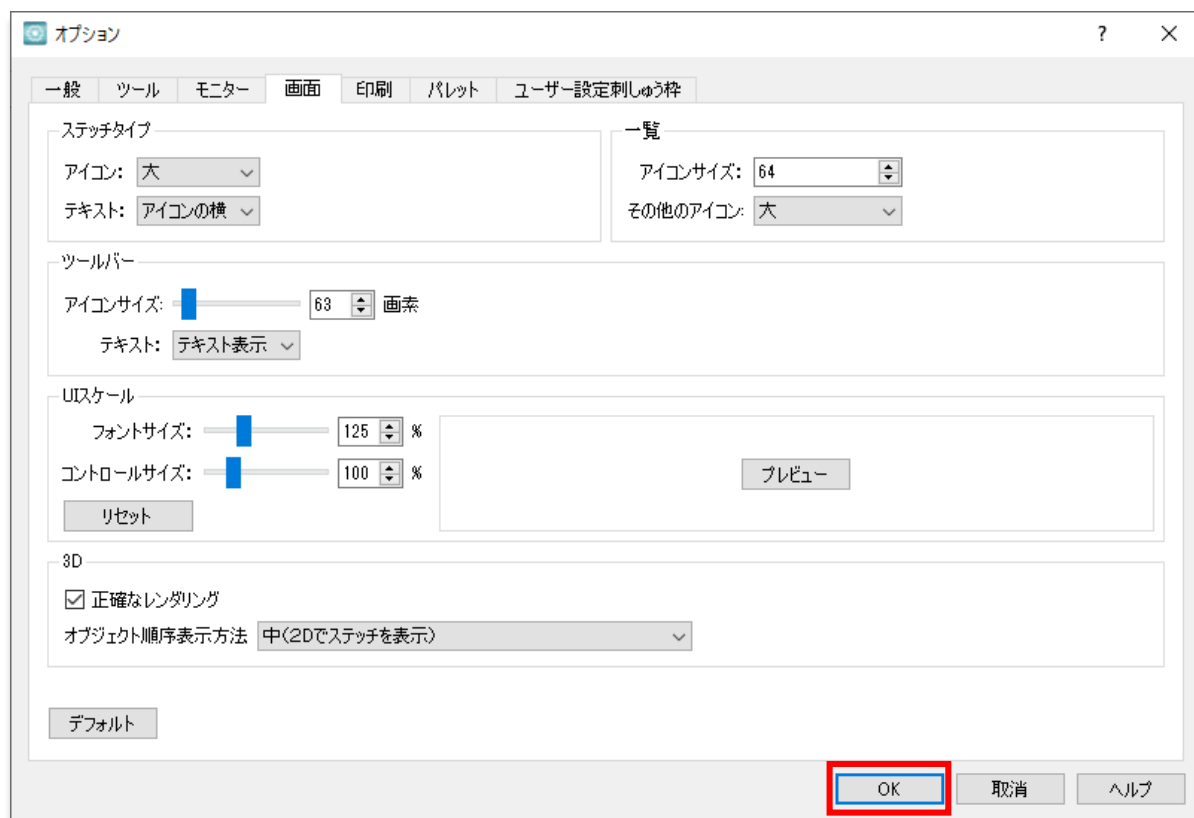


フォントサイズ: アイコンの下にある文字のサイズなどが変化。

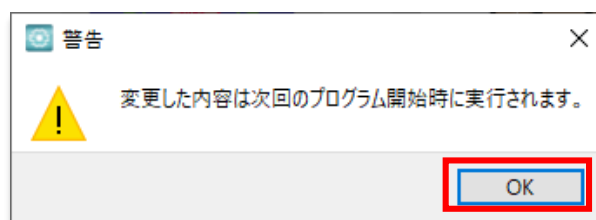
コントロールサイズ: 全体のアイコンなどの表示サイズが変化。

## ⑤設定を完了する

1)④までの設定を終えたら、右下の【OK】を選択する。

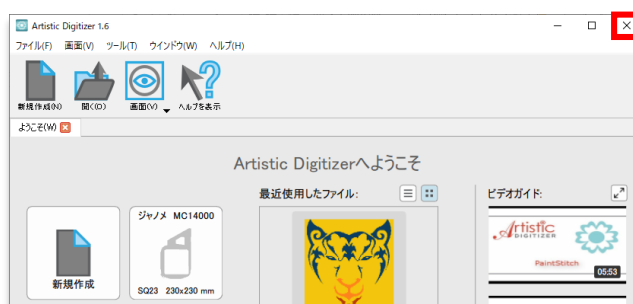
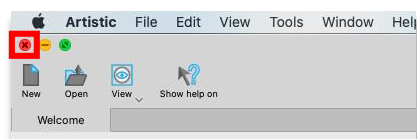


2)「変更した内容は次回のプログラム開始時に実行されます」というメッセージが表示されるので、【OK】を選択する。



3)【×】を選択し、一度アーティスティックデジタイザーを終了する。

(Windowsは右上、Macは左上)



4)再度アーティスティックデジタイザーを起動すると、設定変更が反映される。



## ◆ 各デジタイズツールについて

デジタイズ使用時の操作は、設定されているデジタイズツールによって変わります。(デジタイズツールの設定方法は1ページ目)



### ① コンテキストメニュー

- 左クリック→自由円滑ノード
- Shiftキー+左クリック→尖鋭ノード
- 長押し→ベジェ曲線
- 図形の形を確定する前に右クリックを押すとメニューが表示され、閉じた図形にするなどの選択が可能。

### ② DRAWings

- 左クリック→自由円滑ノード
- Shiftキー+左クリック→尖鋭ノード
- 長押し→ベジェ曲線

### ③ Janome Digitizer

- 左クリック→尖鋭ノード
- 右クリック→自由円滑ノード
- 長押し→ベジェ曲線

### ④ elna Digitizer

- 左クリック→尖鋭ノード
- 右クリック→自由円滑ノード
- 長押し→ベジェ曲線

### ⑤ ベジェ曲線

- 左クリック→尖鋭ノード
- 長押し→ベジェ曲線